

富山間税会だより

富山間税会会長



朝日 重剛

富山税務署長



澤崎 誠次

富山間税会事務局

第1号
平成30年
6月発行

〒933-0100 富山市一番町一番一号スクエアビル 朝日印刷(株) 電話 ○七六(四六一)五〇八八 FAX ○七六(四六一)五一〇五

富山間税会の会員の皆様におかれましては、益々ご繁栄のこととお慶び申しあげます。平素は会員の皆様方には当会の運営につきまして格別のご理解と多大なご協力を賜り、ありがとうございます。また、富山税務署長様をはじめ、税務当局の皆様には多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年六月に会長職を拝命して以来、役員ならびに会員の皆様には多大なご尽力を賜り、お蔭様でつづがなく一年間、職務を全うすることができました。

この度、富山間税会では会員の皆様方のより一層のご理解を賜ることを目的に、「富山間税会だより」を発行することになりました。今後は富山間税会だよりを通じて、皆様に間税会の活動内容を、広くお伝えしてまいります。

創刊にあたりお言葉を頂戴しました、富山税務署澤崎署長様、北陸間税会連合会 中島会長様、福井間税会 上田会長様、また、発行にご賛同をいただきました会員企業の皆様、誠にありがとうございます。

今後、当会では専門委員会の再編成を行い、組織をより拡充するとともに、会員の皆様にご参加いただける会員の集いや、著名人を招いた講演会などの行事を企画し、会員間の異業種交流の機会をさらに増やしてまいります。

今後も会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方のますますのご繁栄とご健康を祈念し、創刊のご挨拶とさせていただきます。

富山間税会の会員の皆様におかれましては、益々ご繁栄のこととお慶び申しあげます。平素は会員の皆様方には当会の運営につきまして格別のご理解と多大なご協力を賜り、ありがとうございます。また、富山税務署長様をはじめ、税務当局の皆様には多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

富山間税会は昭和四十四年六月に発足し、その後四十九年の永きにわたり税務行政に対しまして格別のご理解とご協力を賜つております。また、昨年六月に朝日会長が就任されてから、会員数が一二十社以上も増加するなど、全国でも有数の組織となつておりますことは誠に喜ばしい限りであります。ここに改めて深く敬意を表するとともに厚く御礼申し上げます。

富山間税会の皆様方には、とりわけ消費税をはじめとする税知識の普及と各種研修会の実施活動や納税道義の高揚のために、「世界の消費税」のクリアファイルの配布などにご尽力いただき、大変感謝しております。また、次代を担う児童や生徒に対する租税教育の中では、これまで中高生を対象とした「税の標語」の募集など、租税教育の充実に向けた活動も展開しております。今後の間税会の活動におかれましても、朝日会長の強いリーダーシップの下、引き続き多くの方々の納税意識を高める礎となつてくださいことを期待しております。

私どもいたしましても、従来にも増して、皆様方との協調関係を深め、微力

協力させていただく所存です。

さて、「一〇一九年十月から消費税率が

一〇%となり、併せて軽減税率制度が導入されることとなつております。国税

大臣といたしましては、制度の円滑な実

施に向け、各種説明会を開催するなど制

度の周知・広報に積極的に取り組んで参

りたいと考えております。

結びに当たり、富山間税会の益々の

発展と会員の皆様のご健勝並びにご事

業のご繁栄を心から祈念いたしまして、

創刊のお祝いの言葉とさせていただき

ます。

この度富山間税会におかれましては会報誌を創刊されるとお聞きいたし、茲許お祝いの一文を寄せさせて頂きます。

全国で四三九単位会がある間税会の中

で第二位の会員数を誇り、また着実に

地域の中で消費税制度の普及定着に取

り組んでおられる富山間税会が、「会報誌」という新たなツールを得て、さらなる会員相互のコミュニケーションの深

化と結束力の向上が図られ、そして地域

社会への間税会の存在のアピール、ひい

ては消費税制度への理解と協力を深め

ることになるものと大いに期待をして

おります。

私が北間連会長を仰せつかつた時に

はすでに富山間税会は会員数一、五〇〇

名以上と金沢に倍する会員を擁しその

規模に驚いたのですが、最近も新たに

会員増強運動に取り組まれ、全間連総会

の席上で表彰の栄に輝かれたことは記憶に新しいところであります。また現

在では各単位会も努力しておられますが、

業種別部会の設置を通じて組織の拡大

と強化に取り組まれたのも北間連では

一番早く、その着想力と行動力に深く感

じ入った次第です。

この度の「富山間税会だより」のご創刊、まことにおめでとうございます。

私は昨年五月に福井間税会並びに福

井県間税会連合会の会長に就任させて

いただきました。朝日会長様とは同期

就任となります。間税会歴が浅かつた

私にとって大変な重責を感じてのスタート

だったのでですが、就任当初の時期から

朝日会長様や貴会の役員の皆様に親し

くお話ししただけ機会を得てご指導を

いたいたことは、大変有難いことでし

た。貴会の活発な事業活動や会員増強

活動に刺激を受け、福井間税会や福井県

連も貴会に見習って頑張らねばと感じ

奮起したことは、私にとって大変幸運

だったと思つています。

今年福井では、「福井しあわせ元気」

国体・障害者スポーツ大会が開催され、

五年後には北陸新幹線の金沢―敦賀間

が開業します。遅ればせながら福井も

今後は活性化していくと思われますし、

我々もその流れに乗つていかねばと思つ

ています。貴会には今後も北間連を引

張つていくくらいのリーダーシップを

發揮していただきことをご期待申し上げ、

貴会会員の皆様の益々のご発展をお祈

りいたしまして、ご創刊にあたつてのお

祝いの言葉といたします。

櫻井よしこ氏講演会

(後援：富山県ハイウエイサー
ビスセンター)

『日本の進路と誇りある国づくり』
と題してご講演いただき、富山間税会より222名が参加しました。



平成29年10月19日
富山第一ホテル

岩田公雄氏経済講演会



平成29年7月15日
富山第一ホテル

税務研修会

講師：北陸税理士会 富山支部

山川秀樹税理士



平成30年2月8日
富山第一ホテル

富山税務署長・澤崎誠次氏 特別講演会



平成29年11月22日
富山商工会議所

『消費税軽減税率制度の概要と対応』と題し、消費税軽減率制度導入に伴う事業者の対応策を解説するとともに、実務上の留意点について研修会を行い、富山間税会より154名が出席しました。

第45回通常総会



平成30年6月1日
富山第一ホテル

富山税務署長・澤崎誠次様、副署長・瀬木文雄様他のご来賓を迎えて、通常総会を開催しました。平成29年度の事業報告・決算報告、平成30年度の事業計画と予算案が可決承認されました。総会終了後、納税思考の高揚と税務行政の円滑な運営に貢献したことに対し、富山税務署長より感謝状をいただきました。

また、同日に、北陸税理士会富山支部・荒井義二税理士に「最後の砦」と題してご講演をいただきました。

業種別部会研修会



平成29年12月6日
富山県自動車販売店協会研修会(国際会議場)

平成29年10月10日
富山市建設業協会研修会(国際会議場)

平成29年9月6日
公益事業部会研修会(国際会議場)

【今後の予定】

・ゴルフ大会(平成30年9月4日)

・利き酒大会(時期未定)

専門委員会のひとつである「会員交流委員会」では、今後、会員の皆様へさまざまな異業種交流の場を提供させていただく予定です。

「行く河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」日本人なら誰もが口ずさむ「方丈記」の冒頭である(写本が前田家育徳財団にある)。作者鴨長明は下鴨神社の神職の子である。下鴨神社は、京都の鴨川と高野川が合流する地点であり、5月15日の葵祭りで有名である。この句が私の人生観、経営観に与えた影響は大きい。神通川を毎日見て育った私は河は社会、企業、時代、水は人という観念を持つて生きてきました。企業は生き物である。誰もが永遠に流れる企業にしたい。常に腐敗しない河にすることが大事と現代の人々に問いかけていくと思うのだが……

ちょっと豆知識 :



平成29年度「税についての作文」 金沢国税局長賞

「学び」を支える税

富山市立速星中学校

私は小学校に入学する前は、保育園に通っていました。今まで何てことのないようにそのことを考えていましたが、実は保育園に通う子供たちを支えている税金は、幼稚園に通う子供たちよりも多くかけられている、と知り、私はとても驚きました。

保育園の入園基準は幼稚園より厳しい、という話は以前母から聞いたことがあります。それがその税金が関係しています。幼稚園、特に私立幼稚園は税で免除される部分が少なく、家庭の負担は重くなります。そのための条件は保育園よりもやや緩いことが特徴です。対して保育園は税金で補助される費用の割合が高いため、両親の仕事や年収はいくらかなどたくさん審査を受けてようやく入園できるという具合で、いかに税金のおかげで保育園での生活を送ることができていたのかということがわかります。

私は保育園、市立の小学校、中学校で生活を送り、どの過程でも大きく税金に支えられてきました。現在の中学生一人の教育に一年間でかかる税金は百万円近くで

す。小学生の補助金となる八十五万とあわせて考えてみると、私たち一人一人のために、国全体が本当に大きなお金を集め、使ってくださっているのだということはすぐわかります。

では、どうして国は私たちにそんなお金をかけてまで育て、勉強をさせるのか、それはひとえに、日本という国で生活し、学校に通い、勉強をすることができるからです。私は教材を育てるためです。私は税金で生活し、学校に通い、勉強をすることができるからです。私は感謝しています。その感謝はここで述べるものではなく、自分の行動で示していくことが大切だと思います。

私たちは今、安全に暮らしおよび、十分に学ぶことのできる環境が整えられています。その中で私たちが国に対しても感謝する一番の感謝の形は、「学ぶ」ということです。私は税金でまかなわれている教科書、机、先生方の授業をいつも無駄にしないつもりで、全力で学ぶこと。それが、まだ消費税しか納税義務のない私たちにできる、国に対する精一杯の感謝だと思います。

私は来年、義務教育を終え、高校生になります。しかし、公立の高校はまだ税金によつて支えられていて、それは大学まで続きます。教育費を支援する税金は、私たちが社会に出たときに、立派に国の役に立てる人間になるために

「税の標語」優秀作品 平成29年度

※学校は平成29年度当時

全国間税会総連合会 入選

税のこと

片山學園中學校
清水泉恰

富山間税会 会長堂

和を知る 社会に従事する 第一歩

冒山口立坡川口学機

富山間税会 入選

富山市立楡原中学校
楢 俊輔

— 新規会員様募集中！

年会費三、五〇〇円
年1回指
定の口座か
ら振替とな
ります。

富山間税会会員増強運動中

今年度も、各学校を通じて応募受付中（締切・9月初旬）です。多數のご応募をお待ちしております。

間税会では中高生への税の啓発活動を行っています。毎年、税の標語を募集しており、平成29年度は富山市内の21校から計230点もの応募をいただきました。優秀作品は「税を考える週間」中に表彰を行いました。

富山大学人間発達科学部
附属中学校

富山間税会 入選
税金は 老後のための
未来守金

富山問税会 入選
納税者 明るい未来は
みんなでひらく
富山市立山田中学校
道願岳生

朝日印刷	(株)	アイザック・トランスポーツ	あおぞら経営(税)
石坂建設	(株)	桶屋税理士事務所	工ネルギー北陸
オーラクス	(株)	クリーン産業	(株)グリード
㈱廣貫堂	(株)	近藤建設	テルギー北陸
㈱セキノ興産	(株)	十全化学	セキノ興産
大協紙商事	(株)	大松青果	タカノ建設
中部観光	(株)	東亜薬品	釣長人務
夕カノ建設	(株)	富山港湾運送	富山日野自動車

